

OpenRTM-aist (C++) - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
632	90	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-v1.0.0 RC版のメモリーリーク調査	匿名ユーザー		2010/01/12 12:22			
759	100	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-ポート接続時の"dataport.publisher"階層の導入	匿名ユーザー		2009/07/06 18:09			
3881	100	機能	終了	通常	Manager::create_component()でdllを検索する機能をOFFにする機能	kanehiro	n-miyamoto	2017/02/22 16:55			
2064	100	機能	終了	今すぐ	新しいIOpenCV-RTC群をmsiに含める	kurihara	kurihara	2015/07/10 23:33			
2166	100	機能	終了	通常	InPortの構造を再検討する	kurihara		2015/07/10 22:22			
2015	100	機能	終了	高め	ComponentAction listener の追加	n-ando	n-ando	2011/02/16 06:45			
326	0	機能	終了	通常	configureで各種パッケージ作成をサポートする	n-ando		2009/04/14 09:11			
2305	0	機能	却下	通常	LogicalTimeLocalServiceを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			
2306	0	機能	却下	通常	coil::gettimeofdayをLocalServiceのTime対応にする	n-ando		2012/02/09 10:19			
3683	50	機能	終了	通常	[FSM4RTC] 静的FSMフレームワークの実装	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2_0	
232	70	機能	却下	通常	doil (Distributed Object Infrastructure Layer) の導入	n-ando	n-ando	2015/06/05 14:25			2008/10/31
341	80	機能	終了	通常	RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
207	100	機能	終了	通常	データポートのデータに対するタイムスタンプ付与APIの追加	n-ando	n-ando	2010/01/10 00:01			
208	100	機能	終了	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
233	100	機能	却下	通常	RTC関連オブジェクトのCORBAからの分離	n-ando	n-ando	2009/02/05 17:07			2008/11/07
234	100	機能	却下	通常	RTCのdoil::corba対応のためのサーバントクラスの実装	n-ando	n-ando	2009/02/05 17:08			2008/11/07
322	100	機能	終了	通常	ManagerのCORBA化	n-ando		2010/02/17 17:11			
323	100	機能	終了	通常	PortのユーザAPIの軽微な改良	n-ando	kurihara	2010/03/04 10:36			
337	100	機能	終了	通常	非同期関数呼び出しフレームワークを実装する	n-ando	n-ando	2009/02/06 18:10			2009/02/06
342	100	機能	終了	通常	モジュールのpreload処理をactivateManagerの前に持ってくる	n-ando	n-ando	2009/01/20 19:10			
367	100	機能	終了	通常	coilに時間計測のためのクラスを導入	n-ando	n-ando	2009/02/03 17:17			
372	100	機能	終了	通常	ログ出力機能の見直し	n-ando	n-ando	2009/03/02 09:18			2009/02/06
374	100	機能	終了	通常	createComponentの引数にIDを渡せるようにする	n-ando	n-ando	2009/02/07 17:48			2009/02/09
530	100	機能	終了	通常	メモリーリークチェックのためのテストの作成	n-ando		2009/05/18 13:53			

#	進捗率	トラック ー	ステータ ス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴ リ	対象バー ジョン	期日
1048	100	機能	終了	通常	ON_CONNECT/ON_DISCONNECTコールバックのテスト	n-ando		2010/03/04 11:53			
1052	100	機能	終了	通常	DataPortのPull型のConsumer/Provider/Connectorの実装	n-ando	n-ando	2010/02/19 10:44			
1055	100	機能	終了	通常	複数NICを持つノードのCORBAオブジェクトのIORの問題	n-ando	n-ando	2010/01/13 16:28			
1456	100	機能	終了	通常	データポートの型名をIFR IDに変更する (ver.1.1)	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
1607	100	機能	終了	通常	manager.modules.preload オプションで初期化関数を渡せるようにする	n-ando		2015/07/10 23:33			
1871	100	機能	終了	通常	Version.txt の導入	n-ando		2011/04/29 19:35			
1975	100	機能	終了	通常	ログの時刻をミリ秒、マイクロ秒まで表示できるようにする	n-ando	n-ando	2010/12/31 04:24			
2038	100	機能	終了	通常	SdoServiceAdminクラスの導入	n-ando	n-ando	2011/02/23 09:03			
2047	100	機能	終了	通常	PortConnectListenerの実装	n-ando	n-ando	2011/02/23 09:09			
2052	100	機能	終了	通常	ComponentObserverConsumerの実装	n-ando		2011/02/23 09:14			
2092	100	機能	終了	通常	Debianパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2093	100	機能	終了	通常	RPMパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2107	100	機能	終了	通常	get_component_profile()からm_propertiesの値を取得できるようにしたい	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2159	100	機能	終了	通常	rtm-namingですでにNSが起動している場合は、再起動するかどうかユーザに尋ねる	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:34			
2196	100	機能	終了	通常	プライベートネットワーク内のRTCに外からポートフォワーディング等をつかってアクセスできるようオブジェクトリファレンスを書きかえる方法について検討する	n-ando	n-ando	2013/04/15 17:46			
2303	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContext.idlを定義・追加	n-ando		2012/02/07 11:32			
2304	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContextを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			
2311	100	機能	終了	通常	どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)をRTC_DEBUG/TRACE_STRする	n-ando		2012/02/06 15:15			
2333	100	機能	終了	通常	coil::Factoryに生成したオブジェクトを管理する機能を追加する。	n-ando	n-ando	2012/01/31 00:28			
2337	100	機能	終了	通常	RTCに継承されるプロパティ inherit_prop と取扱方法の変更, DefaultConfigurationの変更	n-ando	n-ando	2012/02/06 15:18			
2345	100	機能	終了	通常	RObjectStateMachineの実装	n-ando	n-ando	2012/02/04 02:28			
2346	100	機能	終了	通常	ExecutionContextWorkerの実装	n-ando	n-ando	2012/02/04 02:32			
2349	100	機能	終了	通常	RObject_impl::initialize() 内のECの作成方法の修正	n-ando	n-ando	2012/02/04 03:58			
2358	100	機能	終了	通常	LoggerでClockManagerを使用できるように修正する	n-ando	n-ando	2012/02/07 11:59			
2361	100	機能	終了	通常	logger.clock_type	n-ando		2012/02/07 11:59			
2369	100	機能	終了	通常	rtm-configオプション追加	n-ando		2012/02/22 12:44			
2418	100	機能	終了	通常	ECからRTCコールバック呼び出しを参照からサーバントにすることで効率化する	n-ando		2012/05/07 11:19			
321	100	機能	終了	通常	複合コンポーネントの作成 (DataFlow型)	n-ando	n-ando	2015/07/03 14:53			
3223	100	機能	終了	通常	初期化時にポートの接続やアクティベーションをrtc.confで指定し実行できるようにする	n-ando	n-ando	2015/11/20 09:36		RELEASE_1_1_1	

#	進捗率	トラック ー	ステータ ス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴ リ	対象バー ジョン	期日
3262	100	機能	終了	通常	起動時にポート同士を接続する（非同ープロセス）	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1 _2_0	
3263	100	機能	終了	通常	トピックベースのポート接続機能	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1 _2_0	
3265	100	機能	終了	通常	セキュアな通信機能	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:33		RELEASE_1 _2_0	
3269	100	機能	終了	通常	共有メモリ型データポート接続機能	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1 _2_0	
3270	100	機能	終了	通常	コンポーネント操作関数セットの実装	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1 _2_0	
3271	100	機能	終了	通常	ネームサービス操作関数セットの実装	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1 _2_0	
3272	100	機能	終了	通常	名前ベースのコンポーネント指定方法の実装	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1 _2_0	
3273	100	機能	終了	通常	名前付けポリシー機能の拡張	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:32		RELEASE_1 _2_0	
3274	100	機能	終了	通常	スレーブマネージャの名前によるグルーピング	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1 _2_0	
3440	100	機能	終了	通常	起動時にコンポーネントをアクティベーションする機能（非同ープロセス）	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:30			
3441	100	機能	終了	通常	サービスポートのダイレクト接続機能	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:30			
3653	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] HRTMのラッパーライブラリを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2 _0	
3660	100	機能	終了	通常	_REENTRANTが既に定義されている	n-ando	n-ando	2016/10/13 16:16		RELENG_1 _2	
3680	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSM関連のリスナクラスを作成する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17		RELENG_2 _0	
3681	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] FSMリスナをset/removeする関数等をRTOObjectに追加する。	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:15		RELENG_2 _0	
3688	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのPortProfile/ConnectorProfileのプロパティ拡張作業	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:16		RELENG_2 _0	
3871	100	機能	終了	通常	[FSM4RTC] データポートのタイムスタンプ打刻機能	n-ando	n-ando	2017/02/12 09:17			
4119	100	機能	終了	通常	同一ポート間で二重接続をデフォルトで許可しないようにする、オプション指定で接続数等を設定する機能を追加する	n-ando	n-miyam oto	2018/09/13 09:31		RELEASE_1 _2_0	
3656	100	機能	終了	通常	RTC生成時に指定した実行コンテキストが存在しなかった場合にデフォルトの実行コ ンテキストを生成する	n-miyamo to	n-miyam oto	2017/08/30 12:17			2016/10 /31
4127	100	機能	終了	通常	RTCのプロパティにマネージャ名を設定する	n-miyamo to	n-miyam oto	2018/09/13 09:30		RELEASE_1 _2_0	

#	進捗率	トラック ー	ステータ ス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴ リ	対象バー ジョン	期日
4176	100	機能	終了	通常	omniidl shortcutの利用	n-miyamo to	n-miyam oto	2018/09/13 09:29			
4428	100	機能	終了	通常	direct接続Pull型の実装	n-miyamo to	n-miyam oto	2018/09/13 09:26			
4507	100	機能	終了	通常	一度rtcpofでプロファイルの取得に失敗したモジュールは、次にgetLoadableModul esが呼ばれた時にはプロファイルの取得を行わないようにする	n-miyamo to	n-miyam oto	2018/09/13 09:24		RELEASE_1 _2_0	
3442	100	機能	終了	通常	rtm-namingをomniORB4.2に対応させる	n.kawauc hi	n.kawauc hi	2016/08/09 15:06		RELENG_1 _1	
3889	100	機能	終了	通常	OpenRTMConfig.cmakeでrtmCameraとrtmManipulatorもリンクライブラリに加える	n.kawauc hi	n.kawauc hi	2017/08/30 11:44		RELEASE_1 _2_0	